

3) 「東アジアの木の文化と科学」

田鶴寿弥子、杉山淳司（京都大学・生存圏研究所）

1. 研究組織

代表者氏名：杉山 淳司（京都大学・生存圏研究所）

共同研究者：田鶴 寿弥子（京都大学・生存圏研究所）

金南勲（韓国・江原大学）

李元熙（韓国・慶北大学）

2. 新領域開拓のキーワードと関連ミッション

千年居住圏

3. 研究概要

東アジア地域の中でも特に、韓国・中国などと共同で行ってきた木質文化財や木製建造物調査についての研究成果を報告する。並びに、シルクロードの終着点ともいえる日本国内において、インド・中国・韓国の影響を受けたのち日本に伝来した仏教関連遺品ならびに神仏習合遺品の樹種調査から見える樹種選択とその意味について報告する。